



発行 2014年05月30日
日本ヒューレット・パッカード(株)

Thunderbolt2 Card 設定手順 Ver1.0

対象となる機種

- Z230 Workstation
- Z420 Workstation
- Z620 Workstation
- Z820 Workstation

この手順書について

本手順書は Z Workstation にて、Thunderbolt2 Card の実装を行う手順を解説しています。

注意事項

- ・電源コンセントから電源コードを抜いて、ワークステーションへの電源供給を遮断してください。
- ・すべての外部デバイスの電源を切り、ワークステーションから取り外します。
- ・静電気の放電によって、ワークステーションの電子部品が破損することがあります。作業を始める前に、アースされた金属面に触れるなどして、身体にたまった静電気を放電してください。



Thunderbolt2 Card 設定手順

以下の手順に従って設定を行って下さい。

※Thunderbolt2 Card の実装に際しては、必ず Card 同梱付属の説明書をご一読下さい。

※実装する Workstation の BIOS は、最新の Version に Upfdate しておいて下さい。

1. Thunderbolt2 Card の実装方法

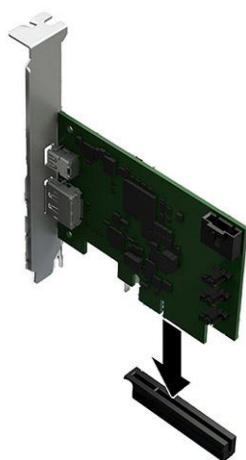
a) 対象の各マシンでの実装 PCI-E Slot 位置について

Z820 の場合 : Slot5 に実装

Z420 & Z620 の場合 : Slot3 に実装

Z230 の場合 : Slot4 に実装

※指定外の Slot 位置では動作しませんのでご注意ください。

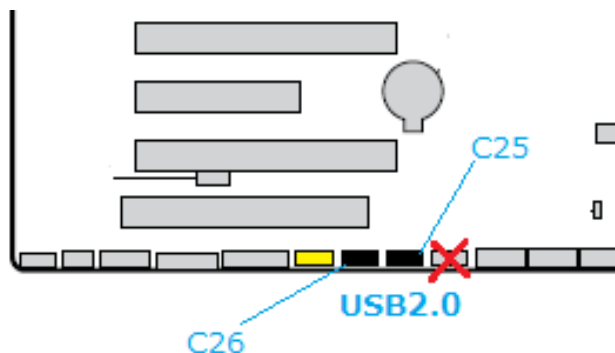
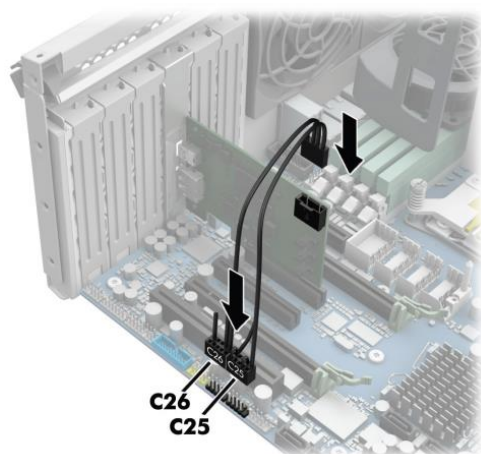


b) GPIO (General-Purpose Input/Output) ケーブルの取り回しについての注意点

<Z420/Z620/Z820 の場合>

片方が青色の二股コネクタ、もう片方が黒色のコネクタになっているケーブルが同梱されています。青色の二股コネクタは、「C25」と「C26」と書かれたタグがそれぞれ付いています。

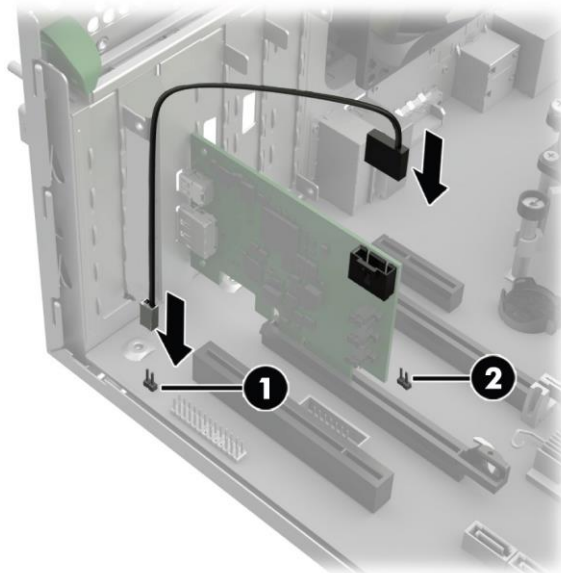
Workstation のシステムボードの下部に USB 用のコネクタがあり、そこに「USB2.0 DASH」、その隣に「USB2.0」と書かれています。「C26」コネクタを「USB2.0 DASH」コネクタ(黄色の隣)へ接続し、「C25」コネクタを直ぐ隣の「USB2.0」コネクタへ接続します。黒色のコネクタは Thunderbolt2 Card の側面にあるコネクタに取り付けます。※下図、参照。





<Z230 の場合>

片方が黒色のコネクタ(5ピン)、もう片方が白色のコネクタ(2ピン)のケーブルが同梱されています。白色のコネクタを②の位置に差し込み、黒色のコネクタは Thunderbolt2 Card の側面にあるコネクタに取り付けます。※②のコネクタは“E102”と刻印があり、Slot#3 と Slot#4 の間に存在します。



c) DisplayPort 接続について

Workstation に搭載されているグラフィックスカードの映像信号を Thunderbolt2 Card 経由で転送したい場合は、搭載しているグラフィックスカードの DisplayPort 出力と、Thunderbolt2 Card の DisplayPort ケーブルコネクタを DisplayPort ケーブルで接続することで、映像信号の転送も可能となります。データ転送のみを行う場合はこの手順は不要です。

※Thunderbolt2 Card 背面には下記の 2 つのコネクタが実装されています。下図、参照。

- ①: Thunderbolt2 cable connector
- ②: DisplayPort cable connector

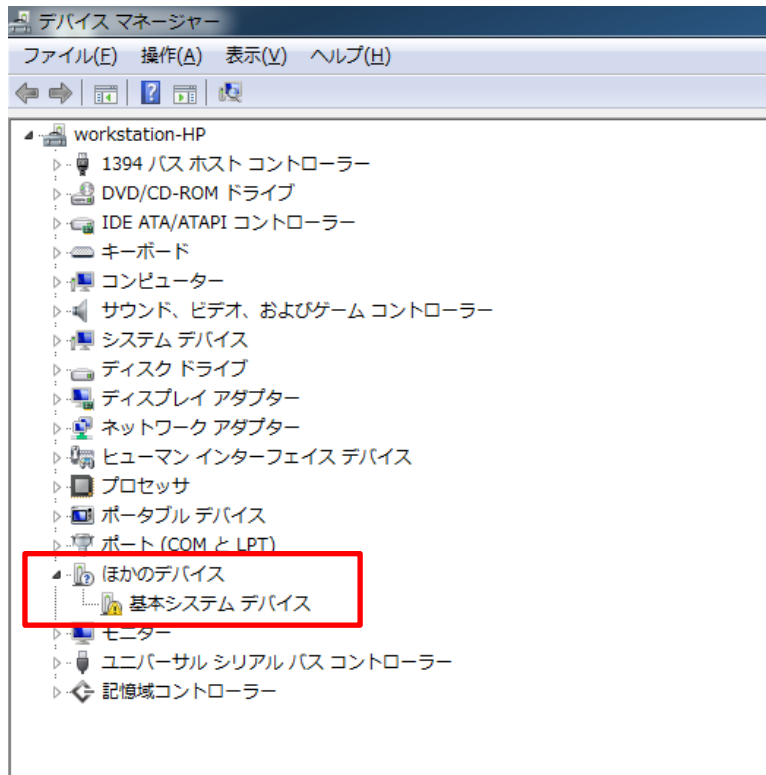




2. Thunderbolt ソフトウェア(ドライバ)のセットアップ方法

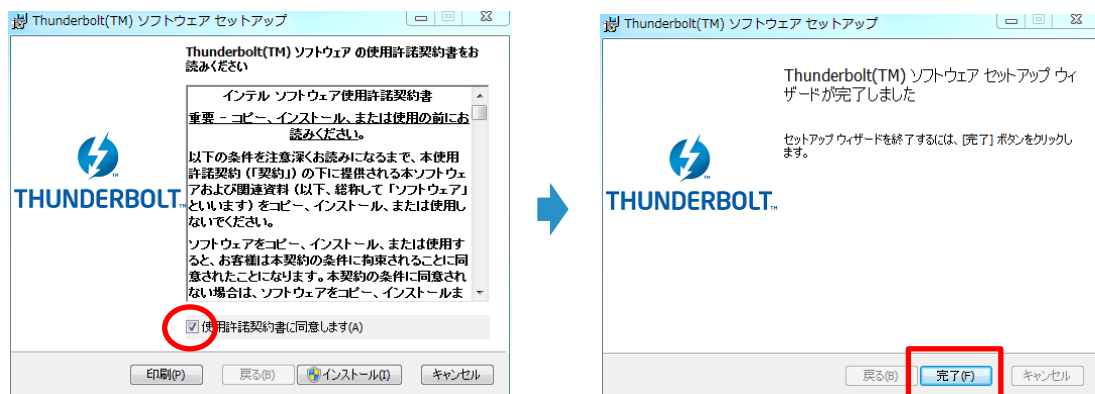
a) 同梱の CD ドライブメディアからのセットアップ方法

ドライバが適用されていない状態の場合、デバイスマネージャー上からは「ほかのデバイス」以下の「基本システムデバイス」として認識されます。下記、図参照。



b) Thunderbolt2 Card の CD ドライブメディアを光学ドライブトレイに装着

ウィザードに従い管理者権限にてドライバをインストールして下さい。インストール完了後、「Thunderbolt (TM) ソフトウェアセットアップウィザードが完了しました」というメッセージが表示されますので、「完了」をクリックして、インストールウィザードを終了します。下記、図参照。



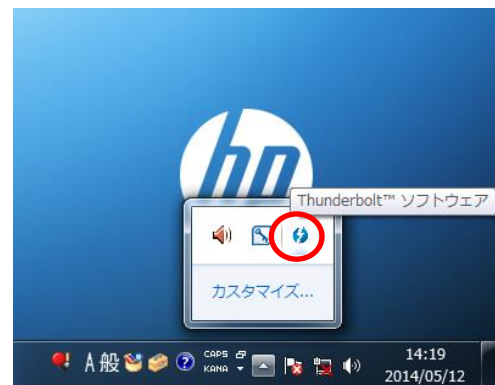
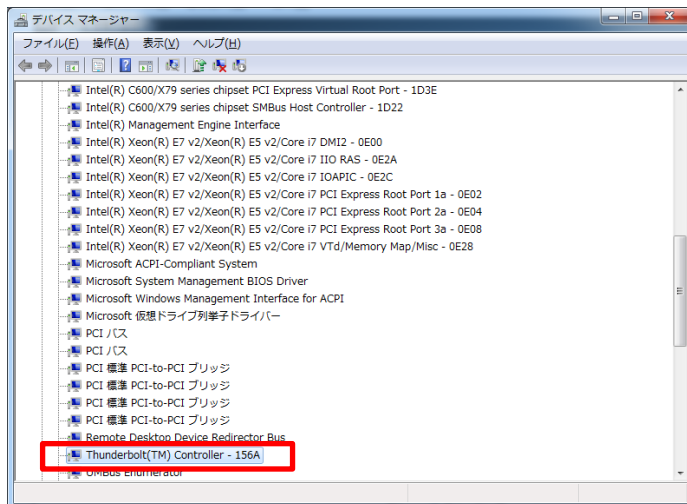


c) セットアップ完了の確認方法

デバイスマネージャーを起動し、「システムデバイス」以下に「Thunderbolt(TM) Controller - 156A」というデバイスがあるかどうかを確認します。

また、タスクトレイに「Thunderbolt ソフトウェア」のアイコンが表示されているかどうかを確認します。下記、図参照。

※上記の確認ができましたら、Thunderbolt 対応のデバイスを接続することが可能です。



d) Thunderbolt 対応のデバイスを接続して利用するには

Thunderbolt2 Card にただ単にデバイスを接続するだけでは利用できない場合があります。各デバイスの該当 Windows 対応の専用デバイスドライバが必要な場合がありますので、予めデバイス提供のベンダーにお問い合わせ下さい。

e) Thunderbolt Driver and Software のダウンロードサイト

■ <http://www8.hp.com/us/en/drivers.html>

最新のドライバが掲載されている場合がありますので、必要であれば上記の Web ページをインターネットブラウザで開き、「Drivers & Download」と表示されているボタンをクリックします。

続いて、「Find by product」と書かれた検索メニューが表示されますので、ワークステーション名を半角英数字で入力し、「Go」ボタンをクリックし検索します。

検索結果が表示されますので、対象のワークステーション名をクリックします。

(※ENERGY STAR や BaseUnit はクリックしないで下さい)

製品別の「Drivers, Software & Firmware for "ワークステーション名"」ページに移動しますので、お使いになる OS のドライバページへのリンクをリストから探し、クリックします。

ダウンロードページに移動しますので、必要なドライバをダウンロードして下さい。



付録 A

a) Thunderbolt ソフトウェアをタスクトレイから起動出来ます

